

令和6年度事業報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1 事業の成果

当サービスセンターも、「一般財団法人」としての活動が12年となりました。会員の皆さま、評議員、理事、監事の皆様のご協力のもと、掛川市、御前崎市、菊川市の中小企業で働く勤労者や事業主の皆様の福利厚生事業の推進に努めてまいりました。昨年はコロナ禍から平時へ移行し、経済活動が活発化する中で、物価高騰等による影響もあり厳しい状況の中でしたが、令和6年度も皆様からの会費及び3市からの負担金等により、各種事業・サービスが提供できましたことをまずご報告いたします。

2 法人事業の実施状況

将来を見据えた持続可能な事業実施、加入事務所・会員の皆さまの様々なニーズにお応えできる福利厚生サービスの提供、経営推進をするため事業を実施いたしました。

また、最新でわかりやすい情報提供をするため、スマホにも対応したOK！ワークホームページを活用いたしました。

3 事業の実施状況

(1) 健康維持増進支援事業（定款第4条第1項第1号）

健康維持増進支援では、インフルエンザの予防接種補助事業は1,268人から申請があり1,268千円を補助し、人間ドックの補助事業は1,225人から申請があり、金額で8,575千円を補助しました。

また、昨年に引き続き「第32回OK！ワークボウリング大会」を開催し、34名の方にご参加いただきました。

(2) 余暇活動を支援するための事業（定款第4条第1項第2号）

余暇活動支援では、「ヘブンスそのはらの紅葉とりんご狩り日帰りバスツアー」を実施し34名の参加をいただきました。

また、ご家族で自由に利用できるチケット等の斡旋では、ジェフグルメカード券のほか、会員事業所の商品斡旋事業として「掛川みなみのマルシャンセレクトギフト」「御前崎ブランド認定商品（はちみつ）あっせん」「OK！ワークオリジナル菊川ブランド認定商品セット」や東海地区のサービスセンターと連携した「味噌煮込みうどん」など特色ある商品を紹介し多くの方々にご利用をいただきました。

施設利用補助金では、延べ 11,022 人のご利用をいただき 4,957,010 円の補助をいたしました。宿泊補助事業等では、富士山静岡空港利用者と併せて 825 人からの利用がありました。

(3) 自己啓発を支援するための事業（定款第 4 条第 1 項第 3 号）

自己啓発支援のための教室開催では、平日にも開催を希望する会員のご要望に應えるため、陶芸教室や苔玉づくりを平日と休日の 2 回に分けて開催したほか、「ろうきん」様にご協力いただいた「やさしいライフプランセミナー」にも多くのご参加をいただくなど、9 教室に 135 人の参加をいただきました。今後も話題性に富んだ魅力ある教室を企画いたします。

(4) 財産形成に係る事業（定款第 4 条第 1 項第 4 号）

財産形成に係る事業では、静岡県労働金庫融資時の静岡県勤労者信用基金協会等の信用保証料補助を実施していますが、本年度のご利用はありませんでした。今後も PR に努めてまいります

(5) 老後の生活を図るための事業（定款第 4 条第 1 項第 5 号）

老後生活安定事業では、静岡県年金福祉協会主催の年金セミナーに協賛し 6 人の参加がありました。

(6) 生活の安定を支援するために必要な事業（定款第 4 条第 1 項第 6 号）

共済給付金として、全労済協会から 12,795,000 円、OK！ワーク単独給付として 9,195,000 円を給付いたしました。

(7) その他目的達成に必要な事業（定款第 4 条第 1 項第 7 号）

調査研究及び情報提供事業として、年 6 回の会報を発行しました。また、ガイドブックをリニューアルし、ホームページに掲載するなど利用者の利便性向上に努めました。

こうした事業展開の中、会員事業所数は 7 事業所の減となりましたが、会員数では 54 人の増となりました。

今後とも、掛川市、御前崎市及び菊川市をはじめ関係各位のご協力をいただくなか、多くの会員の皆様にご参加いただける事業を企画し、有益な福利厚生事業となりますよう事業を推進してまいります。